



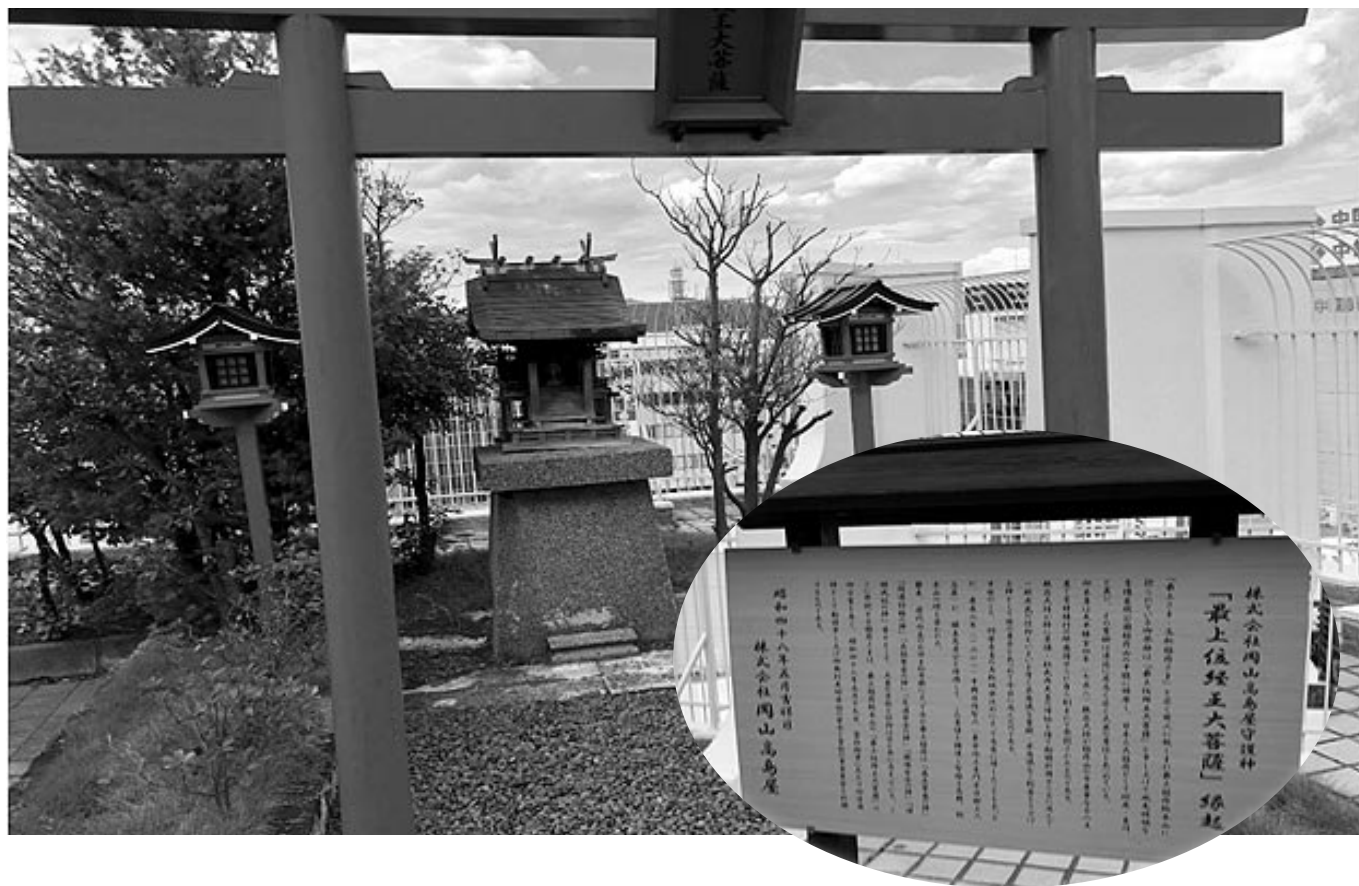
鍼灸おかやま

平成30年10月
第67号

発行：(公社)岡山県鍼灸師会

発行者：内田輝和

編集者：内田成洋



<岡山高島屋本館>

目次

会長挨拶	2
平成30年度 第41回 定時総会開催の報告	3
平成30年理事選任の報告	4
新理事・新監事挨拶	5
会長コラム 多事鍼言	6
岡山県災害時公衆衛生活動への協力に関する協定	7
第5回 AMDA災害鍼灸チーム育成プログラム	8
第7回岡山城・後樂園カヌー駅伝大会ケアステーション報告	9
西日本豪雨 岡山県災害ボランティア報告	10
おぎゃっと21報告	11
平成30年度第2回学術講習会開催報告・予定	12
第2回日玖総合医療シンポジウムに参加して	13
認知症サポーター養成講座	14
わくわく子ども祭り親子スキンタッチボランティア参加のお願い	14
第4回おかやまマラソンケアステーション進捗報告・編集後記	15
ひとりのできるツボ刺激体操	18

会 長 挨 拶

(公社)岡山県鍼灸師会会長 内田 輝和



平成30年7月6日、岡山県倉敷市真備町にて大水害がもたらされました。実は前日の7月5日に私含め副会長の3人で岡山県庁会議室において県と災害協定を締結し、伊原木県知事と握手したその足で私は東京に出張しました。岡山ではそんなに大きな災害はないだろうとの認識でしたが大間違いでした。

東京に移動した翌日には道路に水があふれている写真が送られてきて、これは大変な事が起こっていると驚きました。早速災害対策本部を立ち上げました。会員の多くの皆さんは、避難所での支援活動に惜しめない協力をして下さいました。「たった数時間で今まで築いていた人生が…」という声を聞くにつれ励ます言葉も出ません。しかし、施術を受けられた多くの避難者の方々からは鍼灸やマッサージのおかげで心の疲労まで楽になったなど喜びのお言葉を頂きました。

岡山県からは災害支援に出向いた先生方に交通費・手当、損害保険等が提供されました。これは大変意義あることです。全国の県師会では一刻も早く同様の協定が結ばれる事を祈念いたします。

先日、国際医療技術財団の小西恵一郎理事長、非営利医療団体AMDAの菅波茂代表と会談して、これから災害時における鍼灸師の役割を具体的に示す必要性を感じました。AMDAはWHOへ提言できる日本で数少ない医療機関です。「災害鍼灸をWHOへ」との発案があり、今後の方向性が見えてきた気がします。

この大災害への救援のため、(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会の会員、業団に所属していない方々や是非協力をしたいとの思いを持つ鍼灸師・マッサージ師の先生方が多く集まってまいりました。やはり全国の鍼灸マッサージ師は団結を強め一枚岩として立ち向かう時期に来ているのだろうとつくづく感じます。

これからの業界の力を大きくするため改革が必要でしょう。*あはき3療の統一化ですね。

※くあはき法…あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師等に関する法律>

(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会との吸収合併について

平成31年3月31日をもって(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会は吸収合併解散法人となり、その後、(公社)岡山県鍼灸師会に吸収合併となることを目的に準備を進めております。

当師会としては、県内の鍼灸業界を一つにまとめることは全国の業団も一つになることに繋がっていくとの思いで岡山県がその先駆けとなればと思います。

現在、吸収合併に向けての準備を進めておりますので皆様のご理解をいただきたく存じます。

尚、平成31年1月末、または2月初めに臨時総会を予定しておりますので、会員の皆様方には参加をよろしくお願いいたします。

平成30年度 第41回 定時総会開催の報告

報告者：前総務部長 市村 由美子

日 時：平成30年 5 月27日（第 4 日曜日）13：30～

場 所：岡山市北区下石井 2 丁目 6 -41 ピュアリティまきび 3F 飛翔

出席数：会員総数 221名 委任者数 104名

出席者数 58名 欠席者数 59名

理 事：内田輝和 中原眞行 国安俊成 松浦浩市 市村由美子 赤枝壽士

才野優一 馬場みずほ 西谷典人 高木謙輔 山口大輔 福原隆行

吉田和彦

監 事：藤原秀雄



《議 事》

公益社団法人岡山県鍼灸師会の平成30年度定時総会を開催するにあたり、上記社員並びに理事13名と監事1名が出席した。執行部より議長の選出に関して諮ったところ、出席者一同の中より執行部一任との声があり、執行部より選出した川西清隆・松本眞定の両氏が選出された。両者はこれを承諾し、議長席に登壇し、議長団は本日の定時総会が能率的に行われ建設的に討議されるように全員に協力を要請した。議長は発言し、執行部に定足数の確認を求め、本定時総会は会員総数221名中出席者58名と委任者数104名を加えて定足数を満たし、本総会が成立することを確認し、午後2時30分に開会を宣言して議事の討議に入った。議長は発言し、本総会の議事録署名人を誰にするか執行部に尋ねた。そして執行部は定款第20条に出席した会長と出席した監事とあるので内田輝和、藤原秀雄であるとした。そして書記を市村由美子、吉田和彦にしたいと回答し、議長はこれを会場にて承認を求め、全員異議なくこれを承認した。

《会務報告》

1. 平成29年度事業報告の件
2. 平成30年度事業計画及び予算の件
3. 災害協定の件
4. (一社)岡山県鍼灸マッサージ師会との合併についてのアンケート結果報告等の件

《議決案件》

- 第1号議案 平成29年度貸借対照表の件
- 第2号議案 平成29年度正味財産増減計算書及び内訳書の件
- 第3号議案 平成29年度財産目録の件
- 第4号議案 理事選任の件
- 第5号議案 監事選任の件

全て承認された

中原眞行副会長より閉会の辞があり、16：50に終了した。



<会長挨拶>

平成30年理事選任の報告

平成30年 5月27日の定時総会后、理事の選任が行われ、以下の通りになりました。

会 長	内田 輝和
副 会 長	國安 俊成
副 会 長	松浦 浩市
副 会 長	市村由美子
総務部 長	西谷 典人
組織部 長	小原 陸夫
庶務部 長	東原広一郎 (新任)
財務部 長	馬場みずほ
保険部 長	才野 優一
学術部 長	山口 大輔
共済部 長	木多 勇企 (新任)
普及部 長	高木 謙輔
青年部 長	赤澤 成仁 (新任)
広報部 長	内田 成洋 (新任)
介護福祉部 長	吉田 和彦
監 事	石部 春子
監 事	吉田 高行 (新任)



<新理事集合写真>



<(公社)岡山県鍼灸師会50年従事者表彰 蓮井一彦先生受賞風景及び謝辞の様子>



<会場の様子と新人理事立候補者一言挨拶>

新 理 事 挨 拶



(公社)岡山県鍼灸師会
庶務部長 東原 広一郎

この度庶務部長を拝命しました。東原広一郎と申します。主に会員の皆様への発送業務を担当させて頂いております。正確にかつ迅速に発送できるようにこれからも務めてまいりたいと思います。何かと至らぬ点もあるかもしれませんがご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

また新理事の立場でもありますので、会の活動にはなるべく積極的に参加し、活動を通して会員相互の交流と、微力ながら皆様と一緒に(公社)岡山県鍼灸師会を盛り上げていく一翼になればと考えております。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。



(公社)岡山県鍼灸師会
共済部長 木多 勇企

この度、共済部長を務めさせて頂くことになりました木多勇企です。

共済部は、治療上の事故から皆様を守る総合賠償責任保険やボランティア活動時のケガなどを補償する保険に関することが主な業務になります。

皆様の万が一のために尽力し、安心して日々の治療にあたっていただけるよう頑張ります。

また、一理事として(公社)岡山県鍼灸師会がより良くなるよう、精一杯頑張りますので皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。



(公社)岡山県鍼灸師会
青年部長 赤澤 成仁

福原隆行先生から引継ぎ青年部長に就任いたしました、赤澤成仁(あかざわ なるひと)と申します。

昨年に朝日医療大学校を卒業後、あしもり鍼灸センターで勉強させていただいております。

最初にお話を頂いた際には、私はまだ鍼灸師になって2年目、鍼灸師会に入会して2年目で自分のできるのかととても悩みました。しかし鍼灸師として、人としても成長させていただけるチャンスと考え、立候補することに致しました。若い先生方と鍼灸師という職業、勉強を楽しみ、皆で高め合い一緒に成長できたらと考えています。初めての事ばかりでご迷惑をお掛けすることもあるかもしれませんが、精一杯頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



(公社)岡山県鍼灸師会
広報部長 内田 成洋

この度、広報部長に就任致しました。内田成洋(うちだなりひろ)です。

広報に求められるPRとは「公衆とのよい関係づくり」のことです。一般の方や会員の先生とよりよい関係を築けるように岡山県鍼灸師会の活動、運営などを発信していきたいです。

皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。



新 監 事 挨 拶



(公社)岡山県鍼灸師会
監事 吉田 高行

十数年ぶりに鍼灸師会に戻ってまいりました吉田高行と申します。この度(公社)岡山県鍼灸師会の監事を仰せつかりました。不慣れではありますが、当会発展のため職務を遂行してまいります。

会長コラム

多事鍼言



人体の不思議を発生学から見てみると神秘的である。胎児がこの世に生まれてくると50cmほどの身体である。それまで子宮という小宇宙の中で、わずか10ヶ月そこらで一生涯の生命システムができあがってくるのだから、その成り立ちを発生学で読み取ると発見がある。

外胚葉、中胚葉、内胚葉それぞれの構成をもって、粛々とからだの機能を形成していくが、その過程で外胚葉の皮膚は脳、脊髄を直結していると考えつく。皮膚は内臓の鏡なりとはよく言ったものである。

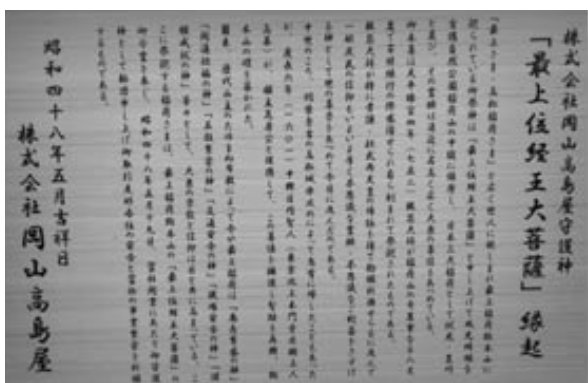
話は飛ぶが、ヘレンケラー女史は生まれながら目、耳が不自由であった。その映画を昔若かりし頃みた記憶がいまだ残っている。その女史が日本の奈良に観光に来たときの事だが、奈良の大仏様の中指が突き出しているのを手で触り大感激したとか。その理由は、中指は自分の目であり耳であり、それを大仏様は示していると思われたと私は解釈している。

ワイルダー・ペンフィールドは1933年ビクトリア病院にててんかん患者の開頭手術のおり、大脳皮質を電気刺激し脳の地図なるものを作っている。その中で顔と手の領域がなぜか大きく描かれており、脳の中の小人がいるという興味ある研究をしている。

そこで目をつけて中指の持つ力を研究してみた。皮膚の中にはマイスナー小体、パチニ小体、メルケル盤など、触覚、圧覚に優れた機能が備わっている。そんなこんなで中指の持つ反応の面白さに魅かれていく頃である。

表紙の説明

<昭和48年からの守り神 撮影者：内田成洋>

株式会社岡山高島屋守護神
「最上位経王大菩薩」縁起

「最上さま、高松稲荷さま」と広く人々に親しまれ最上稲荷総本山に祀られている御祭神は「最上位経王大菩薩」といい、風光明媚な吉備自然公園稲荷山の中腹に鎮座し、日本三大稲荷として、伏見・豊川と並び広く大衆の尊信を集めている。

歴代山主のたゆまぬ布教により今や最上稲荷は「商売繁盛の神」「開運招福の神」「五穀繁栄の神」「交通安全の神」「職場安全の神」「諸願成就の神」等々として大衆の崇敬と信仰は日と共に高まっている。

岡山高島屋の屋上に祭祀する稲荷さまは最上稲荷総本山の「最上位経王大菩薩」の御分霊をいただき、昭和48年5月19日岡山高島屋開業にあたり守護神として事業繁栄と皆様の安全を祈願するものである。



岡山県災害時公衆衛生活動への協力に関する協定

岡山県災害時公衆衛生活動への協力に関する協定書

岡山県（以下「甲」という。）と公益社団法人岡山県鍼灸師会（以下「乙」という。）とは、岡山県災害時公衆衛生活動要綱（平成28年4月1日施行。以下「活動要綱」という。）第4条第4項の協力について、次のとおり協定を締結する。

（依頼及び協力）

第1条 甲は、岡山県災害時公衆衛生活動（活動要綱に基づく公衆衛生活動をいう。以下同じ。）の実施に際して、はり師及びきゅう師である者を構成員とする必要がある場合は、必要に応じて、乙に協力の依頼を行うものとする。

2 乙は、前項の依頼があった場合には、可能な限りこれに協力するものとし、協力が可能な場合は、乙の会員の中から適当な者（以下「乙活動員」という。）の人選を行い、別記様式第1号により速やかに甲に報告するものとする。

（指揮命令系統等）

第2条 岡山県災害時公衆衛生活動に係る指揮命令及び活動の連絡調整は、甲又は甲が指名する者が行うものとする。

（活動内容）

第3条 乙活動員の活動内容は、次のとおりとする。

- (1) はり及びきゅうの施術
- (2) 東洋医学に基づく経穴等を用いた自己管理、廃用性症候群の予防等の健康指導
- (3) 心のケア
- (4) 医療チームとの連携
- (5) その他甲が公衆衛生の観点から必要と認める活動（費用負担等）

第4条 乙活動員が実施する活動のために必要な次に掲げる費用（実費）は、甲が負担するものとする。

- (1) 派遣期間中の日当、旅費及び時間外勤務手当
- (2) 活動のために使用した消耗品費
- (3) 活動により破損した施設及び設備の修繕費等
- (4) その他活動のために必要な経費のうち甲が必要と認めた費用

2 前項第1号に掲げる費用（実費）の負担の程度は、別表による。

3 乙は、活動が終了した場合は、甲の指示により、別記様式第2号に請求額の算出に係る明細書を添付の上、関係分を取りまとめて、第1項の費用（実費）の請求を行うものとする。（補償等）

第5条 甲は、乙活動員が第3条各号に規定する活動に従事したことに伴う事故等に対応するため、乙活動員を対象とする傷害保険に加入するものとする。

2 乙は、前項の傷害保険に基づく保険金については別記様式第3号により、甲に対して、請

求を行うものとする。

（疑義の解決）

第6条 この協定について、疑義の生じた事項及びこの協定に定めのない事項については、甲及び乙が協議して定めるものとする。

（協定期間）

第7条 この協定は、甲又は乙が文書をもって協定の終了を通知しない限り、継続するものとする。

この協定の締結を証するため、この協定書を2通作成し、甲乙両者署名の上、各自その1通を保有するものとする。

平成30年7月5日

甲 岡山市北区内山下二丁目4番6号
岡山県
岡山県知事

（尹原本隆太）

乙 岡山市北区本町5番20号
公益社団法人岡山県鍼灸師会
会長

（内田 輝和）



内容（一部省略）

岡山県（以下「甲」という。）と公益社団法人岡山県鍼灸師会（以下「乙」という。）とは、岡山県災害時公衆衛生活動要綱（平成28年4月1日施行。以下「活動要綱」という。）第4条第4項の協力について、次の通り協定を締結する。

第1条 甲は、岡山県災害時公衆衛生活動（活動要綱に基づく公衆衛生活動をいう。以下同じ。）

第2条 岡山県災害時公衆衛生活動に係る指揮命令及び活動の連絡調整は、甲又は甲が指名するものが行うものとする。

第3条 乙活動員の活動内容は、次のとおりとする。

- (1) はり及びきゅうの施術
- (2) 東洋医学に基づく経穴等を用いた自己管理、廃用性症候群の予防等の健康指導
- (3) 心のケア
- (4) 医療チームとの連携
- (5) その他甲が公衆衛生の観点から必要と認める活動

第4条 乙活動員が実施する活動のために必要な次に掲げる費用（実費）は、甲が負担するものとする。

- (1) 派遣期間中の日当、旅費及び時間外勤務手当
- (2) 活動のために使用した消耗品費
- (3) 活動により破損した施設及び設備の修復費等
- (4) その他活動のために必要な経費のうち甲が必要と認めた費用

第5条 甲は、乙活動員が第3条各号に限定する活動に従事したことに伴う事故等に対応するため、乙活動員を対象とする傷害保険に加入するものとする。

第6条 この協定について、疑義の生じた事項及びこの協定に定めのない事項については、甲及び乙が協議して定めるものとする。

第7条 この協定は、甲又は乙が文書をもって協定の終了を通知しない限り、継続するものとする。

第5回 AMDA災害鍼灸チーム育成プログラム

【主催】 認定特定非営利活動法人AMDA

AMDAにおける災害鍼灸活動は2011年の東日本大震災から始まりました。災害時に過酷な環境を強いられる被災者にとって、鍼灸治療の役割は大きく、これまで東日本大震災の他、広島土砂災害、福知山広域水害、熊本地震、西日本豪雨災害において災害鍼灸活動を展開してきました。

AMDAはこれまでの災害鍼灸活動を含む医療支援活動の経験をもとに、今後の発生が想定される南海トラフ巨大地震など大規模災害に備えています。

この度、有事の際の円滑な鍼灸活動を目指し、AMDA災害鍼灸チーム育成プログラムを開催いたします。

開催日・場所：平成30年11月23日（金）

朝日医療大学校（岡山県岡山市北区奉還町2丁目7番1号）

平成30年11月24日（土）

岡山県立大学（岡山県総社市窪木111）

参加費用：一般3,000円 学生1,500円

（※宿泊費、交通費などの諸経費は自己負担）

募集人数：定員60名

応募期間：平成30年11月15日まで（定員になり次第、募集を締め切ります。）

【申込み・問い合わせ】

認定 特定非営利活動法人AMDA（アムダ）

〒700-0013 岡山市北区伊福町3-31-1

TEL：086-252-7700 FAX：086-252-7717

メール：member@amda.or.jp

ホームページ<http://www.amda.or.jp>

平成30年度 各部の事業報告 ー前期ー

鍼灸知識の復興及び普及に関する事業

第7回 岡山城・後樂園カヌー駅伝大会 ケアステーション報告

報告者：藤原 秀雄

平成30年4月15日（日）備前岡山京橋朝市会場の岡山城・後樂園カヌー駅伝大会会場にテント3張に携帯ベッド6台と良導絡自律神経測定機器を配置し有資格者スタッフと朝日医療専門学校学生が参加した。

AM7:00に集合しケアリーダーの小原陸夫先生による点呼とケアステーションの運営についての説明をした後、設営に取りかかり、AM8:15より施術を開始した。昨年の大会より1日早まっの開催で、前日の雨模様を気にしながらであったが当日は晴れ上がり宿泊の選手や続々と到着してきた選手が受療に訪れ開会式のAM9:30までは第1ピークで慌ただしく時間が過ぎた。第2ピークはAM11:00で、競技が始まるとスタッフの方々が体調の不良を訴え次々に訪れ、待ち時間もできる状態となった。

今回も日本良導絡自律神経学会中四国支部の協力を得て受付後、良導絡測定をして自律神経状態を確認後、施術開始とした。また、恒例となった備前百会灸の会®にも協力していただき、お灸体験も好評であった。結果、昨年89名程度を受療者であったが、今回は95名（男性51名・女性44名）の受療者数となった。

（内訳）良導絡自律神経測定者数70名、備前百会灸受療者数45名。

今回のケアスタッフ16名中会員は10名、学生4名、会員外有資格者2名で若手が中心の参加であった。同日、津山加茂郷フルマラソン大会ケアステーションと重なりスタッフが分散された。

参加スタッフ内訳は（公社）岡山県鍼灸師会小原陸夫・市村由美子・倉林 譲・石部春子・内田成洋・内田千菜津・北村圭司・安藤昌美・白井里実・藤原秀雄、受付その他スタッフは朝日医療大学学生4名、その他会員外有資格者2名であった。



<カヌースタート直後>



<ケア鍼施術>



<良導絡自律神経測定>



<備前百会灸>

西日本豪雨 岡山県災害ボランティア報告

報告者：災害対策本部事務局長 高木 謙輔

<平成30年7月豪雨での(公社)岡山県鍼灸師会の活動報告>

平成30年7月5日から8日にかけて梅雨前線が西日本付近に停滞し、そこに大量の湿った空気が流れ込んだため、大雨が連日続き、西日本から東日本にかけて広い範囲で記録的な大雨となった。政府は平成30年7月豪雨による災害を特定非常災害として指定。この指定は5例目。地震災害以外では初めての事で、岡山県でも例を見ない災害となった。

私たち(公社)岡山県鍼灸師会は岡山県との協定のもと、(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会と協力し(AMDAとも協力関係)災害支援を行った。

7月12日、先遣隊が現地や各避難所に入り、スクリーニングやニーズ調査を行った。早い時期から活動を開始し、今後の活動の流れを作ることができたので以後の部隊が活動しやすくなった。さらに、岡山県から提供された避難所リストをもとに順次活動範囲を広め、県外から参加された先生方にもご協力いただき、鍼灸師の活動を広く認知して頂くことができた。(スムーズに現地や避難所にも入れるようになった。)

7月5日に岡山県との災害協定を結んで直後の災害発生で、災害支援活動はほぼ初めての状況でスタートし、手探り状態の中、情報を素早く広め、共有できるlineを利用し、100名を超える参加者と情報交換が一斉に行えた。活動を行いながら順次マニュアルも作成していき、参加者全員が共通の理解のもと災害支援を行うことができたのでとてもスムーズに活動が出来た。

今回の災害支援ではたくさんの先生方のご意見や機転を利かせた活動により8月8日の撤退までしっかりと活動することが出来た。猛暑の中、連日現地に入っていたいただいた先生方や、書類作成に追われる先生方、意見を取りまとめてマニュアル等を簡素化していただいた先生方など、本当に多くの先生方の参加によって支援が行え、岡山の底力が見えたように思う。残念ながらまだたくさんの要望があったにも関わらず終了せざるを得なくなりましたが、被災された方々にも喜んでいただき、この活動により鍼灸の必要性も多く感じていただけたのではないのでしょうか。

被災という経験、災害支援という経験、これらはこれからの私たちの生活においてとても重要かつ身近に感じる体験だったと思う。現在各県で災害が起っています。岡山も例外ではないという事がわかったので、この経験を活かし支援活動に生かしていきたいと思います。

まだまだ元通りの生活に戻るにはかなりの時間が必要とされます。亡くなられた方へのご冥福をお祈りするとともに、一日も早い復興を願っております。



<災害ボランティアの様子>

平成30年度子育て支援イベント「おぎゃと21」参加報告

報告者：女性部会委員会委員長 石部 春子

開催日時：平成30年 6 月30日（土）13：00～13：30

平成30年 7 月 1 日（日）12：00～12：30

会 場：コンベックス岡山 岡山市北区大内田675番地

参加者スタッフ：

- 6 月30日（土）11名 石部春子、内田千菜津、丹羽理恵（うさぎ補助）、武藤尚代、谷口美保子、山口大輔、井上貴章（うさぎ）、矢部裕太（カメラ）
学生：菅原良和（ビデオ）、藤原亜実、岡村恵那
- 7 月 1 日（日）11名 石部春子、市村由美子、横井幸子、武藤尚代、入江歩美（うさぎ）、小野由実子、鳥越朋子（うさぎ補助）東原広一郎、鈴木紀子、小寺敏之
学生：菅原良和（ビデオ）

上記の日程で、平成30年度子育て支援イベント「おぎゃと21」でのステージ出演をしました。

はぐくみ岡山推進イベント「おぎゃと21」とは、毎年、はぐくみ岡山実行委員会（岡山県、岡山市、倉敷市、津山市、山陽新聞社会事業団、山陽新聞社）が主催する、子どもたちの健やかな成長を社会全体で支援し、豊かな社会をみんなで築いていこう、そんな想いが詰まった参加・提案型イベントです。会場では出展ブースの設置やステージ出演が多くあり、乳幼児とその保護者ら多くの方々でにぎわいました。

我々、女性部会委員会は、ステージから、着ぐるみのウサギさんをモデルに、親子の信頼関係をより深く築き、子どもたちの健やかな成長のためのツールとしてのツボタッチケアの方法「パパ・ママができる子育て簡単ツボタッチ」を発信し、客席側で、鍼灸師、学生さんが子どもさんには直接触れずに、ご両親、ご家族へのツボ指導を行いました。

二日間ともに、鍼灸師会員、会員以外、朝日医療大学の教職員、学生さんの協力のおかげで、楽しく開催することができました。

また、ツボタッチケアの方法や鍼灸業界に対し、親御さんたちが興味を持っていることが感じられました。

女性部会委員会のイベントとして、子育て支援に貢献できるよう、また多くの人に鍼灸業界を認知して頂けるよう次年度につながればと思っています。



<集合写真>



<うさぎと一緒にスキンタッチ>

(公社)岡山県鍼灸師会

平成30年度 第2回学術講習会 開催報告

報告者：学術部長 山口 大輔

開催日時：平成30年9月9日（日）13：00～16：45

場 所：朝日医療大学校 308講堂

〒700-0026 岡山市北区奉還町2-7-1 TEL (086) 255-2000

日 程：12：30～13：00 受付

13：00～16：45 「女性鍼灸学における鍼灸臨床の実際」－安心と安全なレディース鍼灸に向けて－

講師：明治国際医療大学 学長 矢野 忠 先生

参 加 者：岡山県鍼灸師会会員 25名

岡山県鍼灸マッサージ師会会員 12名

学生 1名

合計 38名



今年は台風や大雨による自然災害が多く発生しています。今年度第1回目で予定していました学術講習会も台風の影響で延期となったため、この第2回学術講習会が実質的に第1回目となりました。講師は、毎年お世話になっています明治国際医療大学の矢野忠先生でした。矢野先生は、この4月から明治国際医療大学の学長に就任され、大変お忙しいにもかかわらずスケジュールを調整して岡山まで来ていただきました。今回の演題は「女性鍼灸学における鍼灸臨床の実際－安心と安全なレディース鍼灸に向けて－」と題して、性差医療の成り立ちから始まり、東洋医学からみた女性の体と婦人病の捉え方、そして、女性のライフサイクルに応じた女性鍼灸学として、月経困難症、骨盤位、更年期障害についてご講演いただきました。それぞれの病態ごとに、その成因や鑑別、疫学的調査結果など紹介いただき、東洋医学ではどのように捉えるのか、鍼灸治療も含め分かり易く解説いただきました。また、実際に鍼灸治療がどのくらい効果を発揮するのか、論文や疫学的調査結果を用い、その有効性を客観的に示していただきました。このことは、鍼灸治療が婦人科疾患に高い確率で効果があり、自信を持って患者に勧めることのできる治療法であると証明していると思います。鍼灸治療の効果の高さを再認識できた講演でした。

学術講習会は、毎回、明日からの鍼灸臨床で実践できる内容で講演して頂いています。臨床能力向上と、さらなる患者獲得のため、積極的に参加していただければと思います。

以上、報告します。



<講演の様子>



<矢野 忠 先生>



平成30年度 学術講習会 開催予定

【平成30年11月4日(日)】 第3回学術講習会

午後：「治療抵抗性の痛みに対する鍼灸治療の考え方」

講師：明治国際医療大学 教授 伊藤 和憲 先生



【平成30年12月2日(日)】 第1回学術講習会の延期分

午後：「小児の鍼灸治療とリスク管理」

講師：(一社)徳島県鍼灸師会 会長 篠原 新作 先生



【平成30年12月16日(日)】 普及部講習会

午前：「被害者の健康を守るために」

講師：岡山県保健福祉部保健福祉課施策推進班 副参事 平田 英俊

【平成31年1月20日(日)】 第4回学術講習会

午前：「鍼灸臨床を安全に行うために」(仮)

講師：朝日医療大学校 副学校長 山口 大輔 先生

午後：「美容鍼灸とリスク管理」(仮)

講師：四国医療専門学校 副学校長 大麻 陽子 先生



第2回日玖総合医療シンポジウムに参加して

報告者：副会長 国安 俊成

昨年、東京大学、京都大学において第1回日玖総合医療シンポジウムが開かれ参加しました。本年は第2回として9月1日より9日までキューバで日本鍼灸を紹介することになり、日本統合医療学会使節団の一員として25名の方々と一緒に参加しました。3日は在日大使館を表敬訪問し、在キューバ大使より日本とキューバの関係についてレクチャーを受けました。その後ランチをとりながら大使館員の方々との懇親会になりました。翌4日から『第6回キューバ生体エネルギー自然医療学会国際会議：BIONAT 2018』に参加しました。

ジャパンセッション2では(公社)日本鍼灸師会から参加の先生方が日本伝統医療ということで日本鍼灸の説明、実演をしました。私も「透熱灸」を担当し、海外での初講演・実演を経験しました。参加者の方々はとても熱心で、多くの質問が出ました。最後日にはキューバ国立リハビリ病院を見学し、キューバのリハビリのシステムの説明と鍼灸との関係を見てきました。

キューバは歴史的にアフリカ西海岸地域と南北アメリカの中継地として双方の国々と結びつきが強く、現在もアフリカ各国から年間100名以上の医学部留学生を受け入れ、養成しています。また中南米の統合医療の発信地でもあります。キューバは広い地域に影響を及ぼすところです。この地域の多くの国は日本鍼灸を知りません。2020東京オリンピックを前にここで日本鍼灸を紹介できたことは、とても意義のあることだと思います。

初めてのことでしたが、貴重な体験が沢山できました。ご質問等ありましたら、国安まで声かけ下さい。



<ジャパンセッションの様子>



<透熱灸実演の様子>

認知症サポーター養成講座

報告者：介護福祉部長 吉田 和彦

平成30年8月20日と10月15日に、岡山市保健福祉局医療政策推進課より、認知症サポーター養成講座講師の依頼があり、(公社)岡山県鍼灸師会介護福祉部長として吉田和彦が講師を務めさせていただきました。場所はいずれも、岡山市立市民病院内にある岡山市地域ケア総合推進センターで、一般参加者を対象に開催されました。

講座の中で、施術所に認知症の方が来院した際、その対応に苦慮したことなど、自身の体験等を講話に入れることで、市の方からも、大変喜んでいただき、是非、今後ともご協力頂きたいとの言葉を頂きました。

認知症サポーター・キャラバンとは、認知症の方やその家族が安心して暮らせるまちづくりを目指す活動です。認知症は高齢になればなるほど、その発症率が上がります。2025年には高齢者のうち5人に1人が認知症になると言われておりますが、認知症の方より認知症サポーターの数が上回れば、誰もが安心して暮らせるまちづくりが可能になるということで、国が力を入れている取組です。

鍼灸師は、この認知症サポーター養成講座の講師であるキャラバン・メイトとなることが可能です。是非、多くの先生がキャラバン・メイトとなり、各地域で活躍頂きたいと思っております。

興味のある方は介護福祉部の吉田和彦までご連絡ください。

わくわく子ども祭り 親子スキンタッチボランティア参加のお願い

報告者：青年部長 赤澤 成仁

例年参加しております、わくわく子ども祭りin岡山ドーム。今年も親子スキンタッチ教室のブースを開設します。

毎年18000人が来場するにぎやかな子育てイベントです。

小児鍼をもとに鍼灸の普及を目的として親子スキンタッチ教室を行いますので、ぜひスタッフとしてご協力いただけますようお願いいたします。近県の仲間も協力してくれますので、小児鍼の経験の少ない先生や学生にも勉強になると思いますので、安心してご参加ください。

※午前、午後のみ参加でもかまいません。

多くのご参加をお待ちしております！



第4回おかやまマラソンケアステーション 準備着々進行中！

報告者：おかやまマラソン実行委員

(公社)岡山県鍼灸師会 副会長 松浦 浩市

<岡山マラソンの進行状況をお知らせ>

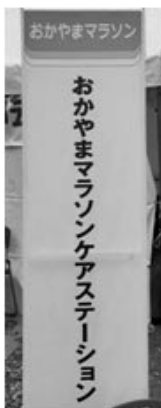
今年も昨年同様テント15張りの中にベッド55台程度を準備する予定です。施術の内容は鍼・マッサージ・テーピング・ストレッチ・アイシング、また同時進行でスポーツ障害相談も随時行います。施術時間はレース前のコンディショニング・テーピングを朝7時～8時ごろまで行いレース後に疲労や障害に対するケアを行います。最終受付は午後3時30分で約1300人の利用者が見込まれます。

今年変わったのは各会から3～4名の救護委員を選出し1週間前の11月4日(日)に救護班ミーティングを河合内科西口クリニックの河合洋二郎院長にご講演をいただき、打ち合わせを兼ねて行います。早朝より集合して暗い中で行っていたミーティングも照明設備を準備してくれることになり当日の準備、ミーティングも行いやすくなると思います。また今年から搬入出用の車用駐車スペースをいただくことができました。これにより荷物の出し入れ、特に搬出がしやすくなり少しばかり早く片づけることができると思います。

また大会当日は実行委員会からも救護担当の職員を派遣していただき医務室との連携がとりやすく、スムーズな救護活動ができるように配慮されています。

今はまだ各会からどのくらいのスタッフが参加していただけるのかが分からないため少々不安ですが、岡山市が行うビックイベントですので大会に出場する選手ができるだけ満足していただけるように努力してゆきたいと思います。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



<昨年のおかやまマラソンケアステーションの様子>

編集後記

肌寒いと感じる日が増え、今年は朝晩と日中の大きな気温差で体調を崩される方も多と思います。この時期旬な柿にはビタミンCが豊富に含まれているので、疲労回復や風邪予防に効果があるといわれています。また、ビタミンAは免疫力を高めてくれる効果があるので、柿で風邪予防ができてしまいます。

二日酔いにも効果抜群です！！タンニンがアルコールを分解してくれカリウムに利尿作用があるので分解されたアルコールを尿として排泄してくれます。

ビタミンC、ビタミンA、ビタミンB、ビタミンKなど多くのビタミンを含むので天然の総合ビタミン剤といえますね。

内田成洋

発行：(公社)岡山県鍼灸師会

発行者：内田 輝和

編集長：内田 成洋

編集委員：市村由美子・白井 里実

事務局：〒700-0901 岡山市北区本町5-20 TEL/FAX 086-224-2721 HP <http://okayama.harikyu.or.jp/>



科学で健康を考えるメディカルシステム
CHUO

チュウオーの 灸を科学するシリーズ

もぐさ燃焼解析システム

MOXATH

今までに
なかった 教育 / 研究時の灸温度を
客観的に数値で測定する。

■もぐさ燃焼台 / 温度測定部
米粒大のもぐさを的確に載せやすい
ターゲット付測定部

■最大5チャンネル測定可能
最大5個のもぐさ温度が測定可能。
記録や印刷に記入して継続的に使用
することにも対応

■直感的な操作性
電源に接続し、この測定開始スイッチ
を押せば、1秒後に測定開始。
簡単な操作が可能。

■温度測定温度表示
各チャンネルの温度測定温度を表示。パソコンなくても使用可能。
施灸有効熱量の計算：灸が皮膚に与える熱量を表示
測定結果は、PC上でグラフ化、比較、保存可能



モクス
MX-5



MD 574937 / ISO 13485

温灸器

バンジノプロ

新発売 228AGBZX0011800 BS-20

使わずに安全

鍼灸施術を
いつでも
どこでも
何度でも



温度切替2段階タイプ 温度切替1段階タイプ

バンジノネオ **メイジノ**

228AGBZX00118A01 228AGBZX00118A02

熱感覚の温灸器

温度切替3段階タイプ
一灸 IKKYU QL-19

新発売 228AGBZX00119000



温度切替2段階タイプ

ハンディQ

228AGBZX00119A01

お灸感覚の温灸器

株式会社 **チュウオー** CHUO MEDICAL SYSTEM CO., LTD.
URL <http://www.chuoms.co.jp> E-mail mail@chuoms.co.jp
本社 〒665-0874 兵庫県宝塚市中筋1-9-32 TEL.(0797)88-2121(代) FAX.(0797)88-1313

健康な生活を応援します！

【商品紹介】

- ◇ スポーツ鍼管鍼・LDP-4 (神経調整鍼ER鍼のディスプレイ)
- ◇ 金粒・銀粒 (ノイロコロンキンリユー・ギンリユー)
- ◇ ディスボ鍼 (DP-4・DSP-4)
- ◇ ニガリ・珪素・ミミズカプセル等の健康食品

《切取ってカードケースに入れてご使用下さい》

TMP 大宝医科工業株式会社

〒731-0211 広島市安佐北区三入 1-25-9
TEL 082-818-2511
FAX 082-818-3513
E-mail i-ken@enjoy.ne.jp

【取扱品目】

毫鍼 円皮鍼 皮内鍼 小児鍼 金粒・銀粒
その他鍼灸柔整用品 健康食品
医療機器等の研究開発
医療賠償保険の普及業務

もぐさ、はり、山正。

NEO ディスポ鍼
ミラレンオキシサイドポスドスニウム
エポキシ樹脂

長生灸

つぼ灸 NEO NEXT

SPタイプ

ワンタッチタイプ

伊吹もぐさ製造本舗
YAMASHO 株式会社 山正
<http://www.moxa.net/> E-mail: info@moxa.net

本社 〒526-0244 滋賀県長浜市内保町 238 番地 2
TEL 0749-74-0330 代 FAX 0749-74-0466
東京営業所 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-20-1 吉祥寺永谷シティプラザ 917 号室
TEL 0422-23-7881 FAX 0422-23-7882

持ちやすい、
つまり刺入しやすい

六角鍼管

「**鍼管で進化する。**」

高度な施術を目指す鍼灸師の方へ

より技術の幅を広げていただくために、
ユニコからの新提案「六角鍼管」。
面で指先に接するため保持しやすく、
片手挿管もおこないやすい。

ユニコ ディスポ鍼 Pro

筋肉の変化を
しっかりとらせる

ユニコ ディスポ鍼 S

刺入抵抗が少ない、
なめらか刺入

©日進医療器株式会社
鍼灸・柔整部

〒541-0045 大阪市中央区道修町1-4-2
TEL.06-6223-1781 FAX.06-6223-1567

ユニコネットホームページ
<http://www.unico-net.jp/>

0120-993-118
E-Mail nissin01@clear.ocn.ne.jp

ひとりでできるツボ刺激体操

～ツボトレ・ストレッチで太りにくい身体をつくろう！～



青年部長 あしもり鍼灸センター 赤澤 成仁 (文章)

白井 里実 (イラスト)

今年の夏はこれまでにないほどの猛暑でしたが、朝晩冷えるようになり秋を感じます。

秋といえば食欲の秋ですね！おいしいものがたくさんあり、つい食べ過ぎてしまいがち。私は季節関係なく食べ過ぎてしまって、着々と太ってきました…(-_-;)体形を維持しておいしいものを食べることができたら理想ですね。基礎代謝を上げて太りにくい身体を目指しましょう。

ウォーキングや筋力トレーニングがしたい！でも時間がない・続かないなど悩んでいる人いませんか？実はツボトレをするだけでも基礎代謝を上げることができるんです！

ツボのストレッチをすると気血水のバランスを整えて身体の基礎代謝を活性化し、余分なエネルギーを燃やして停滞している水分や老廃物を体外に排出できます。

☆ツボを組み合わせたツボトレ・ストレッチをご紹介します。食事の前後に行いましょう！

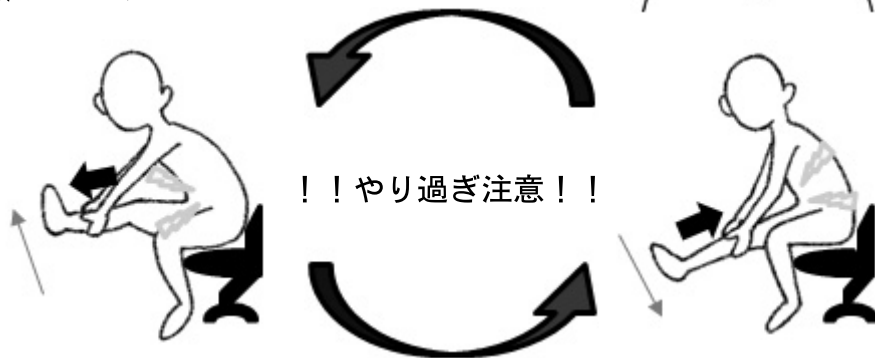
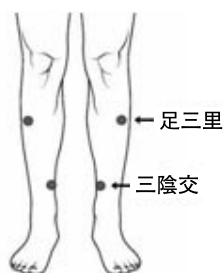
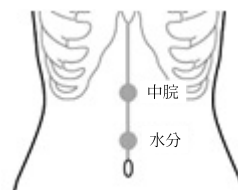
イスに浅くすわる

ふくらはぎの辺りを両側から両手で支えて上下にさすりながら右脚を上げ下げする。

(※右手で足三里、左手で三陰交をさする)

水分・中腕をストレッチするような意識でおこなう

片脚 5 回×左右 2 セットずつ



<中原先生のトクするツボ情報解禁！>

元副会長・中原 眞行先生の、なかなか聞くことができないツボ情報を今回のぞいてみました！

そこには中原先生秘伝の経絡治療を主体としたツボがありました。その中でも応急処置にも応用できるツボをいくつか紹介します。

『労宮』	効☞	動悸・不整脈・パーキンソン病による手のふるえ・鬱
	○刺激方法	圧刺激（鋲鍼などでもOK）
『肩髃』	効☞	口内炎
	○刺激方法	灸
『大敦』	効☞	二日酔い
	○刺激方法	圧刺激（鋲鍼などでもOK）
『照海・太谿』	効☞	のどの痛み（風邪ではないもの）
	○刺激方法	灸



中原先生、今回は貴重なツボ情報ありがとうございました！

この症状にこのツボ？！という意外なツボがあり、とても興味深く感じました。

これからいろんな先生のツボ情報を解禁していきたいと思いますのでよろしくお願いします！

以上のことに気を付けながら、日々の健康増進に努め季節の変わり目を元気に乗り越えましょう。

鍼灸は国家資格です。当師会に加入している治療院は、安心して治療を受けて頂けます。是非ご来院下さい。